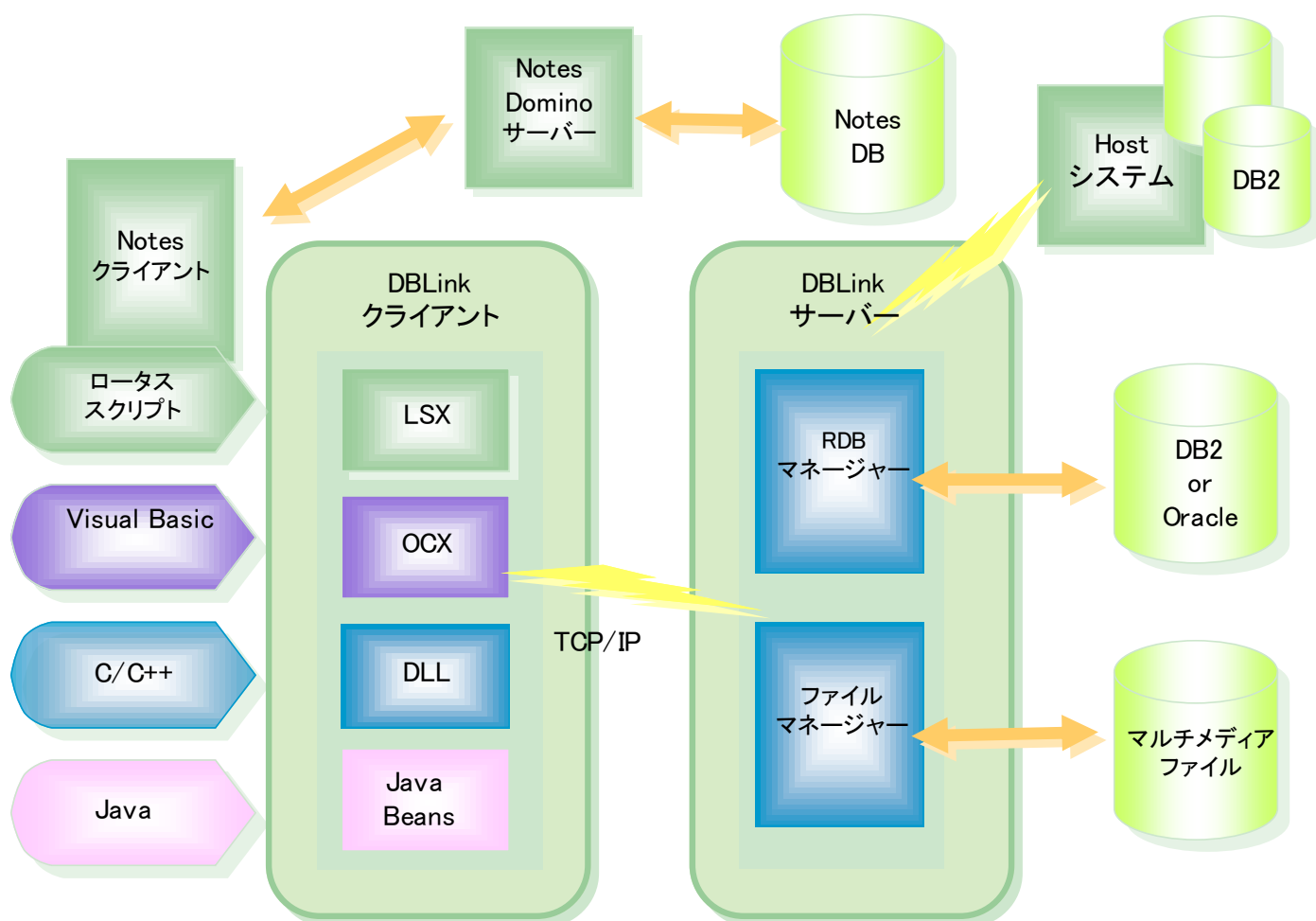


アプリケーションとRDBの効果的連携を実現するソリューション

open repository service (ORS)

アプリケーションとRDBサーバーの連携を容易に実現する IBM®製品ORS (DBLink) の後継ソリューション。既存システム資産を守りつつ、新規プラットフォームへの移行を実現します。

- DBクライアントなしで、高速RDB連携とラージ・ファイル・アクセスを実現
- 高いアプリケーション開発生産性(OCX /LSX /Java®)
- DB2®版では、DB2 Connect経由でのホスト連携処理
- Oracle新バージョンにも対応可能



NotesやVBアプリケーション、Cアプリケーション、Webブラウザから、容易に高速RDB連携+ファイル操作が可能です！
既存ORS (DBLink) システム資産を活かせます！

内容

Open Repository Service (ORS) はロータスノーツやVBアプリケーションなどのクライアントとRDBサーバーの高速リアルタイム連携を容易に実現するミドルウェアです。このIPSCは、営業活動を終了したIBM CIP製品「IBM Open Repository Service for AIX and WindowsNT(DBLink) V1.1.2」をベースとしたシステム移行ソリューションを提供するもので、製品版DBLinkユーザーの開発資産を守ります。

技術と価値

- ✓RDBマネージャーとファイル・マネージャーによる柔軟なサーバー構成
- ✓高速RDB連携とファイル操作
- ✓クライアント側設定が容易、ODBC設定などが不要
- ✓DB2Connect経由でのホスト連携が可能
- ✓高いアプリケーション開発生産性
- ✓分散環境でのエラー・ハンドリング
- ✓製品版DBLinkとの高い互換性

対象となるお客様

金融、製造、公共、流通など業種を問わず、あらゆるお客様。

特に製品版ORS(DBLINK)でシステムを構築されているお客様への新規プラットフォーム移行ソリューションとしてお勧めします。

ご提供物とメディア

CD-ROM(IPアセットおよびPDF形式使用マニュアル)

ご提供アセットの実施例

金融、製造、公共、流通など業種を問わず、NotesやWebブラウザからRDBアクセスやファイル・アクセスを実現する様々なシステムで使用

前提条件(新規プラットフォーム対応可能)

オペレーティング・システム

- ・AIX V6.1/V7.1
- ・Windows Server 2008/Windows 7

サポートRDBMS(バージョンはお問い合わせください)

- ・DB2(AIX版/Windows版)
- ・Oracle(AIX版/Windows版)

※2014年6月時点での情報です。最新の状況については、お問合せください。

お勧めする関連サービス

ISEはこのアセットに関してコンサルティング、実施、最適化、改良と保守について、別途サービス契約としてご相談させていただきます。前提ソフトウェアであるUDBやOSの新バージョンなど新規プラットフォームへの対応や機能のカスタマイズや追加など、柔軟性の高いソリューションを提供可能です。

アセット導入の利点と効果

- ✓高速RDB連携とファイル・アクセスを効率よく実現
- ✓製品版DBLinkユーザーの既存開発資産を保護
- ✓新規プラットフォームに対応可能
- ✓開発元による保守サービス契約による継続的サポート
- ✓個別要件に対応可能